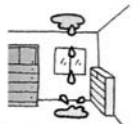


# 自治労連共済 Checkザ給付!

～火災共済編～  
住宅火災はもちろん、マンションなどで上の階からの突発的な水漏れによる被害も保障します!  
1000万円の保障なら掛金月々500円(耐火構造なら250円)です。(安い!)  
今すぐも加入できます。  
是非加入を検討下さい!  
詳しくは、組合・担当者まで



## 読者の声

■府立中央図書館の職場が、橋下知事によって「市場化テスト」の対象とされ、図書館司書の業務縮小、人員削減が進行されつつあります。諸外国では図書館政策の充実が叫ばれ、その質・量共にうらやましい限りの内容に、日本の図書館政策の貧しさを憂えています。日本は先進国と想っていますが、こんな政策を続けている限り、気がつけば後進国になり下がっていったということになりかねません。それでもいいのですか。

谷山 和央(大阪府職労)

■自治労連・自治労連共済20周年文芸コンクール「詩の部」での上垣優子さん(吹田関連労組)の入選を心よりうれしく思います。大阪自治労連執行部として非正規職員の先頭で活躍され、枚方の非常勤裁判では大変お世話になりました。彼女のやさしさと力強さが現れた秀作だと思いました。私たちも非常勤裁判で非正規問題で初めて市民レウをつくりました。「この一枚からききと何が始まるのだから…」の思いを込めて…。

中田 昇(枚方市職労)

■保育所の最低基準撤廃の動きがありますが、国は待機児童解消をうたうばかりです。戦後の貧しい時代にできた最低基準、もっとよくなつて当たり前なの…!

橋谷 行世(八尾市職労)

## おんががい?



- タテのカギ
- 1 太陽の○○○○で肌のトラブル
  - 2 今年も○○○○同様よろしく
  - 3 酔って○○を巻くのは最低
  - 4 品位、気品、○○○○のある女性
  - 5 得意で誇りに満ちた様子。○○○○と引き揚げる
  - 6 続けて常に使われる。睡眠薬を○○○○する
  - 7 英語の筆記と○○○○テスト
  - 8 地震にも倒れない○○○○な造り
  - 9 キリスト教の熱心な○○○○
  - 10 後ろから○○○○射撃してもらおう
  - 11 戦う意識込み。○○○○を鼓舞する
  - 12 歩く姿は○○○○の花

- ヨコのカギ
- 13 「レ」も積もれば山となる?
  - 14 ためしに作った作品
  - 15 ○○○でもテコでも動かない
  - 16 音楽を演奏する集団
  - 17 日常の生活。○○○○を共にする
  - 18 水田に○○を育てて米を得る
  - 19 明石・津軽・関門・鳴門○○○○
  - 20 学職の浅いこと。○○○○非才
  - 21 差別を与えること
  - 22 研究・判断の基礎とする材料。参考○○○○
  - 23 発明王と言われたアメリカ人
  - 24 広葉樹
  - 25 解答欄に文字でなく○○○○で記入
  - 26 家計の○○○○がたいへん

パワフル  
ズイロ  
ルドス

(解き方)二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。

出題者：山本汎昭さん

1	2	3	4	5	6
7			8		
9			10		
11		12		13	
			14		
	15	16			
17				18	19
20			21		

ヒント：毎年恒例のごあいさつ

10月号の解答 「ハケンホウ」

チ	ク	ハ	ン	ダ	シ
ヨ	ウ	ケ	ン	タ	ヨ
ウ	テ	イ	ト	ヨ	ウ
ツ	ケ	イ	ビ	シ	ヨ
シ	ユ	ウ	シ	ヨ	ウ
ヒ	ウ	ヨ	ウ	シ	ヨ

10月号クイズの正解と当選者  
2009年10月号「クロスワードクイズ」の正解は「ハケンホウ(派遣法)」でした。各職場から41通の解答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈呈します。(敬称は省略)  
▼大工由美(岸和田市職労)▼  
泉池牧子(和泉市職労)▼大岡由利子(八尾市職労)▼巽修治(東大阪市職労)▼中田昇(枚方市職労)

応募の方法  
ハガキに「解答二組合名」職場名「氏名」住所を書いて、送ってください。ハガキの余白に紙面の感想、職場のできごとや近況などを一言書き添えていただければうれしいです。  
解答者の中から抽選で5人に図書カードをおくりします。「声」は「読者の声」として紙面に掲載させていただきます。ご応募ありがとうございます。  
送付先  
〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館4階 大阪自治労連「おおさか自治体の仲間」編集部  
応募の締め切り/1月31日  
正解と当選者の発表/2010年2月号の紙面に掲載

# リレー エッセイ 大阪自治労連結成20周年(1989年~2009年)に寄せて

最終回

自治労連近畿ブロック書記学習交流会であいさつする宮本さん(1998年)



## 原点忘れず ベストを尽くす



宮本 ゆかりさん

1961年生まれ。生まれも育ちも住まいも職場もたんじりの町・岸和田市という「生粋の岸和田っ子」。1985年より岸和田市職労書記。大阪自治労連書記部会副会長・部会長、近畿ブロック書記部会副会長を歴任。夫は日本共産党衆議院議員の宮本たけし氏。

私が書記になる前に働いていた会社は、働きがいはあったものの、度を越えた残業が日常茶飯事で毎日クタクタ。会社に労働組合はなく、ポーンズの支給月数や査定なども、その数字の根拠が社員に詳しく知られることはありませんでした。女性社員が結婚後も働き続けることは不可能に等しく、「この先いつまでこ

で働けるのだろうか?」と不安に思っていた矢先、縁あって岸和田市職労の書記にならないか、というお話があり、転職しました。

闘う労働組合に「目からウロコ」  
実際に組合で働き始めて本当に驚きました。市役所の職員はこんなにも労働条件が整っているのか、そしてそれを勝ち取ってこれたのは「たまたかう労働組合」であればこそなんだ、

と。それまで「長時間労働・休暇なし」が当たり前だった自分にとっては目からウロコの瞬間だったのです。こうして始まった私の「書記人生」ですが、当時から、私たちの先輩方は大阪の自治体労働組合で働く書記の集まりとして「衛都連(※)書記会議」をつくり、それぞれの市職労の組合員・役員から信頼され、労働組合運動を共に進める書記局の一員としてどうあるべきかを議論し、深めようとしていました。その後、私たち書記の長年にわたる全国的議論はやがて「自治労連書記政策(案)」として、2000年、大阪で開催された自治労連第22回定期大会で、大会の附属方針として確立されました。

全国の仲間と出会う  
視野が広がった  
大阪では、自治労連が結成された後の書記の集まりは「大阪自治労連書記部会」となり、1993年、部会の幹事に選出された私は翌年から2002年までは副部会長、2004年から2008年までは部会長

として活動。大阪だけではなく、全国の多くの書記の仲間との出会いがあり、外に目を向け、視野を広げる機会を与えてもらったことが、今の自分に大きなプラスになったと感謝しています。

公務職場への攻撃・締めつけがますます激しくなり、組合役員の組合活動が大幅に制限されると同時に、「団塊の世代」の役員が退職し、新しい役員が増えている今、組合業務に職業として専念することのできる書記の役割はますます高まっています。現在、大阪自治労連に結集する書記の中で、もうずいぶん「古株」の書記となつてしまいましたが、「組合つてすこい!」と感じた「書記の原点」を忘れず、自分の持ち場でベストを尽くしていきたいと思っています。

(※)当時は「自治労大阪府本部衛星都市職員労働組合連合会」

お詫びと訂正  
前月号で、現評の山岡作雄さんの名前が間違っていました。お詫びし訂正します。

## 新語 十番勝負

パーキングパーミット制度  
役所やスーパーマーケットといった、誰でも利用できる公共施設などにある身体障害者用駐車場の利用証発行制度のこと。身体障害者用のスペースは建物の玄関近くなど利用しやすい場所にありますが、健常者が駐車するなどマナー違反が目立つことから、利用証の発行に踏み切る自治体も増えています。許可証をルームミラーなどに引っかけることで正規の利用者かどうかを判別できます。

## 新語 十番勝負

フットパスウォーク  
森林や田園地帯、古い街並みといった、昔からある風景を楽しみながら小道を散策すること。「フットパス」とは日本語で「散歩道」のこと。発祥はイギリスで、広大な貴族の領地によって、庶民の生活のための道が分断されることに対して「歩く権利」が主張されるようになり、貴族の私有地の中の通り抜けが認められるようになったのが始まりとされています。